

港区立産業振興センター主催

実践型 リーダー育成講座



急激に変化する社会のなかで、従来の手法だけでは対応しきれない課題が増えています。そこで注目されるのが“人”の力です。なぜなら、個々の学びと実践による成長こそが、組織の発展や社会の持続可能性を支えるからです。

この流れを象徴するのが人的資本経営という考え方です。本プログラムは、その理念を実践し、実践型リーダーを輩出するために設計されました。業種や地域を問わず必須となるスキルとマインドを、実務を通じて無理なく習得していきます。

“人への投資”が企業に革新をもたらす現代社会。個々人の成長と、組織・事業の発展をより効果的に実現していくため、ぜひこの機会をご活用ください。

実施期間

2025年10月～2026年1月（全13回）
毎回19:00-20:30 / ハイブリッド（リアル+ZOOM）

参加費

35,600円／1名（税込）

定員

25名（応募者多数の場合は抽選）
※2025年9月30日 応募締め切り

会場

港区立産業振興センター または ZOOM

問合せ先：港区立産業振興センター 総合受付

03-6435-0601

minato-project@campuscreate.com

主催： 港区立産業振興センター指定管理者
（みなと・キャンパス・リログループ）

事業担当： 株式会社キャンパスクリエイト

企画運営協力： フィールド・フロー株式会社

申込・詳細



港区立産業振興センター 主催

実践型 リーダー育成講座

科学的理論×実践経験に基づく
“超本気のコーチング”

ビジネスで本当に使えるスキルと
“プロのマインド”を無理なくインストール
すべてが実務に直結、
だから自然と“本物の成果”が生まれくる。



港区立産業振興センター

あなたはビジネスに必要な成果を生み出せていますか？

ビジネスで成果を生み出すには、ただ“頑張る”だけでは足りません。社会環境が激しく変わるなかで、伸び続けるチームと伸び悩むチームの違いは、実は“**人への投資**”にあります。

知識を頭に入れるだけでは成果にはつながりません。

実際にやってみることでスキルとマインドが育ち、結果としてチーム全体を変えられるのです。

選択はシンプル、「やるか・やらないか」。

本プログラムは、その“やる”一歩を踏み出した人を強力にサポートします。

実践を続けることで、圧倒的な成果は生み出せます。

ぜひこの激変の時代を、一緒にチャンスに変えていきましょう。

忙しくても安心して参加できるプログラム設計

本プログラムでは生成AI活用を組み込んだ実務直結型コーチングにより、実践型リーダーとしてのマインドの形成と基礎スキルの獲得、そして具体的な実務での成果創出を後押ししていきます。万が一欠席等があっても、キャッチアップできるサポート体制で、実務に忙しい方でも安心してご参加いただけます。

① マイクロラーニング（イーラーニング）

スマートフォンなどで、スキマ時間を使って学習するイーラーニング。

1つ当たりの動画は5分程度で延べ30分程度を毎週学習します。

② 対話型セッション（リアルまたはZOOM）

平日夜に1.5時間にて、コーチと参加者同士の対話により、

理解を深め、実践につなげていきます。

③ 成果物作成

対話型セッションを踏まえて、自分自身の実務と照らし合わせながら、

課題整理やアクションプランなどをAIを活用しながら成果物として作成します。

④ 実践と振り返り

参加者それぞれが実務の中で実践に取り組み、そこで得られた気づきを

AIも活用しながら日々振り返り、磨きをかけていきます。

講師紹介：渋谷 健（しぶや たけし）

アクセンチュア株式会社に入社しコンサルティングに従事。その後、国内ベンチャー事業開発リーダー、国内大手企業経営戦略室マネージャを経て2014年にフィールド・フロー株式会社設立。「事業に脚本を」をコンセプトにオープン・イノベーション実践活動を全国展開し、戦略立案からシステム開発や人材育成までを総合的に提供する。経済産業省・農林水産省などの政策事業、北九州市・宮崎県・長野県などの地方創生事業、大企業・金融・ベンチャーなどの民間事業にプロの事業プロデューサー/ファシリテーターとして関わる。



目的はあくまでも“ビジネス”の実践的成果

① プロフェッショナル・マインドの獲得

- ・ 自分自身のビジョン・ミッション・バリューを明確化し、
長期的・社会的視点からキャリアの方向性を定義する。
- ・ セルフマネジメントを習慣化し、環境変化に適応しながら
自律的・主体的・持続的な成長を可能にする。
- ・ 探究心とリーダーシップを発揮し、周囲を巻き込んだ成果創出を可能にする。

② 現代ビジネスのための基礎スキルの獲得

- ・ 多様な価値観を統合し、信頼に基づくチームを構築する
コミュニケーション能力（ファシリテーション能力）を養成する。
- ・ 生成AI等のデジタル技術を倫理的に活用し、生産性と創造性を向上させる。
- ・ 思考のフレーム（論理的思考・デザイン思考・システム思考）を習得し、
問題の早期発見・解決と、事業成長機会の獲得を促進する。

③ 成果創出のためのネットワーク構築

- ・ プログラム内外でパートナーシップを形成し、実務推進力を強化する。
- ・ イベント・Web発信を通じてブランド力を向上させ、
自社商品・サービスの事業機会を拡大する。
- ・ 異分野等も含めた外部からの提案・連携機会を柔軟に活かし、
DX推進やイノベーション創出を加速する。

実務に直結する全13回のカリキュラム

1. オリエンテーション： プログラムの進め方や目的の共有
2. キックオフ*： 参加者ごとの参加目的を設定する
3. 基本のスタンス： プロとして必要な基本的な姿勢・考え方を共有
4. ファシリテーション： 効果的なコミュニケーション手法の基礎を学ぶ
5. リベラルアーツ**： 知的探究を深めるためのアプローチを学ぶ
6. AI&デジタルリテラシー： AIやデジタルツールの活用手法を学ぶ
7. システムデザイン： 因果関係を整理して問題発見する手法を学ぶ
8. 思考耐久力： 論理思考やデザイン思考などで深い洞察を得る方法を学ぶ
9. 危機対応力**： 不測の事態や将来のリスクに備える判断・行動力を学ぶ
10. 自己表現力： 自分自身の意図や考え方をクリアに伝える方法を学ぶ
11. ビジョン形成： 共感が得られるビジョンのつくり方と発信方法を学ぶ
12. アクションフレーム： 具体的な成果創出のためのマネジメント手法を学ぶ
13. ラップアップ*： 全体の学びを整理し次なる実践へのコミットを明確にする

*リアル会場（港区立産業振興センター）での開催となります。

**リアル会場とオンライン（ZOOM）のハイブリッド開催です。

そのほかはZOOMでの開催となります。